サンタパレード東京 2026 のご寄付の一部は、
認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパンを通じて
フィリピンの先住民族の子どもたちの栄養改善プログラムに使われます。

フリー・ザ・チルドレンのフィリピン支援について

フリー・ザ・チルドレンは、1999 年の団体設立当初より、フィリピンの先住民族の子どもへの教育支援や保健衛生支援、自立支援などをいくつかの地域にて行っています。

支援先のひとつであるフィリピン北部ルソン島のアエタ先住民族の村にある小学校には、貧困家庭の子どもたちが多く通っています。彼らの多くは日々十分な栄養を摂ることができず、低体重や栄養失調といった健康面の課題を抱えています。さらに、空腹のために授業に集中できなかったり、体調を崩しやすく欠席が増えるなど、学習環境にも深刻な影響が及んでいます。

こうした状況の中で、学校で食事を提供することは、子どもたちの栄養状態を改善するだけでなく、親が子どもに家業（農業など）を手伝わせる代わりに学校へ通わせるようになるなど、児童労働の抑制にもつながります。結果として、子どもたちが継続的に教育を受けられる環境づくりに大きな効果が期待されています。

しかし、フィリピンの公立学校には現在「学校給食制度」が存在せず、栄養失調の子どもを対象に政府から年間 120 日分の軽食費用が各学校に支給されるのみで、年間約 220 日ある授業日数を考えると、支援は十分とは言えません。持続的かつ包括的な栄養支援の仕組みが強く求められています。

そこで、私たちはこのアエタの村の小学校に通う子どもたちを対象に、成長期に必要な高栄養を含む給食（軽食）を学校で配布する事業を実施する予定です。子どもたちの健康と学びの機会を守るための、ささやかではありますが確かな一歩です。

皆さまからのご寄付は、この小学校で子どもたちに配る給食の食材費として、大切に活用させていただきます。

SANTA PARADE TOKYO2026　を通じて、
貧困の中にいる子どもが健康的に教育を受けられるよう
応援してくださり、本当にありがとうございます！

認定 NPO 法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
https://ftcj.org/